



月刊 おかじょうき

<http://www.okajiki.com/>

# 川柳ステーション 2023

2023

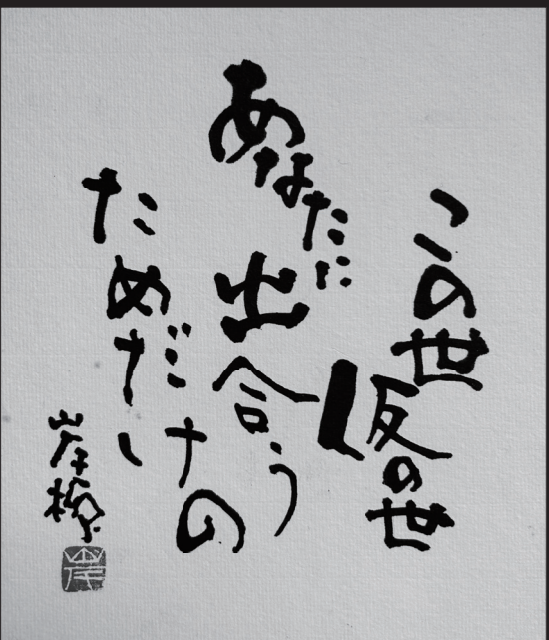
8

|                  |     |
|------------------|-----|
| 北野岸柳 追悼          | 4   |
| 川柳ステーション 2023    | 23  |
| 無人駅鑑賞 「カンテラ」 むさし | 10  |
| 会員雑詠集 「無人駅」      | 13  |
| ■例月句会結果■         |     |
| 川柳吟行会 「ぼ」        | 34  |
| 十和田たてがみ川柳会 6月句会報 | 32  |
| ■連載■             |     |
| 「深艘心理」 奈良一艘      | 31  |
| Infomation       | 39～ |



# 北野岸柳氏 逝去

当柳社前代表の北野岸柳氏が令和5年7月6日、永眠いたしました。77歳でした。心からご冥福をお祈りいたします。



## 北野岸柳さん死去

### 77歳 県内川柳界けん引



県内川柳界をけん引する川柳作家として活躍した北野岸柳（きたの・がしちろう）さんが6日午前5時27分、心不全のため青森市内の病院で死去した。77歳。自宅は外ヶ浜町蟹田中師宮本2の3。通夜は近親者で執り行われ、葬儀は近親者で執り行われ、甲冑受け付けは9日午後5時半から同4時50分まで（兼平昌寛）

で、外ヶ浜町下蟹田1-2-1の10「サトーフラワーホール」で。喪主は長男の佐々木慎（しん）氏。1975（昭和50）年、「おかしょうき川柳社」同人となり、故杉野十佐一氏に師事。本県を拠点としながら全国から投句者を集めて、外ヶ浜町下蟹田1-2-1の10「サトーフラワーホール」で。喪主は長男の佐々木慎（しん）氏。1975（昭和50）年、「おかしょうき川柳社」同人となり、故杉野十佐一氏に師事。本県を拠点としながら全国から投句者を集めて

## 「大恩人」「カリスマ」

「川柳界の大恩人」「カリスマ」。外ヶ浜町の川柳社、現代表のむかしんは、北野岸柳さんが亡くなった6日、県内の川柳関係者から悼む声が上がった。青森市を拠点に活動する

る「だ」を胸に刻む。北野さんは2008年に心筋梗塞で倒れた後も句会にたびたび顔を出していたといい、「作句への意欲を失わなかった姿は目に焼き付いている。もう一度あの切れ味鋭い川柳を詠む姿を見たかった」と惜しんだ。黒石市の三浦蒼鬼さん（67）は、川柳を始めたきっかけが、北野さんのラジオ番組「これも川柳おれは岸柳」への投稿。三浦さんの柳号も北野さんの句へ天津軽齋蒼鬼になろうとして書るから名付けられたといい、「精神的な支えでもあった」と感謝した。「若い頃は柳論を戦わせたこともあったが、互いに刺激し合える存在だった」と振り返ったのは、20代の頃から北野さんと切磋琢磨し、川柳界ではライバル的存在だった青森市の野沢省悟さん（70）。「単純に言うとうかがうまかったし、自分の表現を持っていた」と才能をたたえた。

頃から北野さんと切磋琢磨し、川柳界ではライバル的存在だった青森市の野沢省悟さん（70）。「単純に言うとうかがうまかったし、自分の表現を持っていた」と才能をたたえた。県川柳連盟は、北野さんが川柳の知名度を高め、多くの作家を育てた点を評価。高瀬霜石理事長（73）は「二日酔いで会場に来たと思ったら、一気に句を作った。その姿を見て『こうなりたい』と目標にした」と川柳を始めた当初のエピソードを明かし「本県川柳界の大恩人」と表現。演山哲也事務局長（62）は「基本がしっかりしていて、指導力もあった。カリスマで、知名度と実力もあり、岸柳そのものが川柳だった」と

語った。北野さんは、「津軽弁の日」を主催する「津軽弁の日の会」の初期メンバーで、約20年レギュラー出演した。同会代表でタレントの伊奈かつべいさん（76）は40年以上前、青森市にあったライオンホールで北野さんと出会い、「飲み友達で、カラオケにもよく行った。女性にもてたし、粹で憎めないやつだった」と振り返る。13日には、同市の居酒屋「ジパング」で恒例のトークライブを控える伊奈さん。「岸柳の追悼会になりそう。また一人仲間が居なくなったら」と肩を落とした。（本紙取材班）



# 北野岸柳への追悼句

たくさんの追悼句ありがとうございました。



自治労の名句が今も吼えている  
生死一如 岸柳の風沁みてくる  
ほろ酔いでのでんでの句碑洗う  
我楽多苑に咲く岸柳さんの花言葉  
生前の岸柳杯よ永遠に  
ほろ酔いの人なつこさが忘れぬ  
棚の上に過去が寄りそう岸柳忌  
黎明を拓き岸柳星になる  
川柳を共に岸柳永遠の旅  
綱引きにゲスト岸柳つい力む  
梅雨朝焼け川柳界の小次郎逝く  
ひとが逝く砂それぞれが抱く指紋  
たくさんの夢をありがとうごさいます  
ラジオを聴いたあの日 泉になりました  
北の風巻き上げでつかい星になる  
跳ね終えて男の紙芝居眠る

草野力丸  
柳田健二  
伊藤良彦  
成田我楽  
白川 莫  
成田チセ  
柳引八千代  
柳引淡平  
山野茶花子  
渡邊寂隆  
細川静  
内山弧遊  
常田チャコ  
潤 子  
川守田秋男  
福田文音

岸柳が髭で書いてた紙芝居  
出来の悪い生徒でしたがガンバリます  
二次会の緑寿司の座忘れない  
いただいた翼大事にポケットに  
観瀾山の句碑が怒濤を呼んでいる  
七夕に星にのぼってゆくあなた  
久方の傘も悲しや酒涙雨  
「生きる」をさけぶ見ている雲の上  
寂しいよ 真夏に雪が降ってくる  
雲上の四季をおしらせ頼みます  
生きるとは女と酒と川柳と  
きっかけは四十年前ラジオから  
終わらぬ紙芝居 男、旅に出る  
ラジオから軽妙洒脱の五七五  
見あげれば岸柳という北斗星  
髭だけはいつもまじめな貌だった  
世に岸柳の弟子は尽きまじ  
酒と川柳冴えた二刀流あの世でも  
紙芝居岸柳さんの声がする

佐藤雅秀  
石澤はる子  
大黒谷サチエ  
沢田百合子  
阿部治幸  
尾形せいじ  
佐藤はじめ  
荒川文夫  
田沢恒坊  
佐藤武  
千葉かほる  
穴戸翠光  
月波与生  
佐藤寿見子  
濱山哲也  
野沢省悟  
高瀬霜石  
太田 久  
工藤青夏



6日早朝、おかしようき川柳社をともに運営しているS-Iさんから、「ご報告」というタイトルのメールが届いた。

開くと「今日、5時頃分父が永眠いたしました。まな何れも決まっています。すが、と行いそき、報告しませす。」との文面で、一瞬、頭の中が真っ白になった。

川柳界のレジェンド、おかしようき川柳社第4代代表だった北野岸柳さんが亡くなったという知らせだった。

教員前、患者であるS-Iさんから入院していると聞いたばかりだった。私がおかしようき川柳社に入社したのはおよそ30年前、岸柳さんはすでに前集「男の紙芝居」を出し、「これでも川柳おれは岸柳」とい



インタビューに答える北野岸柳さん=2001年

# 「生きる」を詠んだ川柳人

## 北野岸柳さんを悼む

むさし

うラジオ番組でメインパーソナリティーを務め、テレビのコーナーに登場したりと、川柳界で有名なばかりでなく、いわゆる川柳クレントとして活躍する有名人だった。

句会や大会で常に上位入賞する凄腕の岸柳さんを見て、私はあこがれ、岸柳さ

人のようになりたいーといつも思っていた。ひどい二日酔いで、遅れて句会に来ながら、発想も言葉運びも、他を圧倒する作品を作ってしまう。この男には敵わない、と

思った。そんな凄い岸柳さんも、病気には勝てず、15年前に心筋梗塞で倒れた。その後、療養を続けながら句会に復帰したものの、残念ながら、かつてのような切れ味鋭い、力のある川柳人だった。

句を作ることは、なかなかできなかった。それでも、周りは皆「もとの岸柳さんが、必ず戻ってくる」と信じていた。岸柳さんは、それほど魅

「川柳の句会・大会で出される題は、実は副題なんだよ。本当の題はいつでも『生きる』なんだ。生きることを詠むのが川柳と教えてくれたのは岸柳さんで、私は今もその言葉を胸に刻んで句を作っている。句集『男の紙芝居』に次の一句がある。

おい雲そのうち死んでみせるから

岸柳さん、なにも、句に書いたことを、こんなにも早く実行してみせなくても良かったのに。

合掌  
(おかしようき川柳社代表、蓬田村)

※北野岸柳さんは6日死去、77歳。

ほんとうに風になった、男は北の

なかはらしいこ

先生の声だ泣かずに句を作れ

村井規子

またひとつ風の匂いが消えてゆく  
紙芝居まだまだ続き見たかった  
見送った風の遣伝子受け止める  
チューニング合わす緋色の空遙か  
蒼天へ北前船の帆をあげる  
ありがとう川柳魂忘れない  
あじさいに頭なでられ泣いている  
「雪原野三尺掘れば」星光る  
木洩れ目を静かに揺らす風が泣く  
ああ未完あうんの銀河あらまほし  
縄文のシロツメクサに降りる風  
迷った時いつも川柳ありました  
たくさん喜怒哀楽をありがたう  
岸柳逝く岸に織女をあふれさせ  
たくさん感謝 教室一期生  
銀河へと風を纏った旅人よ  
北風にねじりハチマキ酒仙居士  
行間も余白も岸柳という風  
星空に響けFM岸柳波

ひとり静  
ひとは  
三浦蒼鬼  
菊池 京  
小野五郎  
坂本清乃  
白戸まつ子  
斎藤泰子  
宮古中子  
高木まあこ  
安藤なみ  
横山キミエ  
斎藤早苗  
滋野さち  
まきこ  
ひらく  
笹田隆志  
岩崎真里子  
岩崎雪洲

織り姫に逢えたでしようか七夕に  
川柳の船を操り対岸へ  
恋人ではなかったけれど まち子です  
「あつ」と思った アジサイがゆれていた  
風の樹よ蒼い反抗ごめんなさい  
飄々とこの世に酔いどれた風よ  
川柳と平和愛した粋な人  
FM銀河で「これ川おれ岸」始まるよ  
終るのね岸柳さんがいた時代  
蒼々と愛を詠ってまたのんで  
巨木裂け巨木倒れて地に還るのか  
たくさん柳人育て雲の上  
想い出は確かな風と選挙カー  
浄土からふらり遊びに来ましたか  
のんでのんで生きる証としてのんで  
人集う岸柳魚座流星群  
仮の世へ遺した風を忘れない  
岸柳のヒゲのようだね おーい雲  
雪原野 何尺掘っても居なさそう

村上あつこ  
夏草ふぶき  
笹田かなえ  
鳴海賢治  
守田啓子  
きさらぎ彼吾  
さいとうみき  
熊谷冬鼓  
吉田州花  
中村誠子  
奈良一艘  
渡邊こあき  
まみどり  
香田龍馬  
須藤しのすけ  
土田雅子  
葉 閑女  
むさし  
Sin



## カンテラ

かんとら

「川柳ステーション2023」の特別選「愛」の選者をChatGPTにした。

それがどんな反響を呼ぶのかかなり不安だったが、日本初のことでもしろいじゃないかと実行に踏み切った。

結果、そこがおもしろいから参加したという方が何人もいて、東奥日報社という新聞社もおもしろがって取材に来てくださり、胸をなで下ろした。

ご参加いただいた皆様、どうもありがとうございます。た。

それでは、カンテラに明かりを点しましょう。

## A群

ナス包みたつぶり愚痴と味噌すこし

村上てる

AIはたどり着けるか青い鳥

辻井洋子

また明日今日は丸めてゴミ箱へ

村上あつこ

扇風機かけてもトカゲ知らんぷり

葉 閑女

里山のワラビがちよっかい出してくる

夏草ふぶき

さあどうぞこは私の獣道

まきこ

かすむ目で雲の形を読んでいる

熊谷冬鼓

十分に高い場所から落ちた恋

田久保亜蘭

前略と書いて雨だれ数えてる

柳本恵子

右肩にすぐ生える飽き性のトゲ

四ツ屋いずみ

四ツ屋いずみさん、太股とか腕には「トゲ」が生えな

## C群

フリルなどつけたからもうキリギリス

ひとり静

向日葵のゆううつ蜂の京ことば

宮井いずみ

柚子胡椒かけなさいサルトル読みなさい

奈良一艘

おきやく様の穴はカワハギの列に

安藤なみ

反時計回りに笑う水曜日

須藤しんのすけ

いのですか？どうして「右肩」にだけ生えるのですか？しかも「飽き性のトゲ」。「飽き性のトゲ」って、すぐ「トゲ」をやめたくなるのかな。あれ？四ツ屋いずみさんて、薔薇だった？

## B群

失敗をするコツがある午後三時

三浦蒼鬼

画鋏降るもう外野ではいられない

土田雅子

穴であるひとの形ではあるけれど

きささぎ彼句香

添い寝する一昨日すてた真っ青と

米山明日歌

やっぱりを蒸し焼きにするっきゃないね

守田啓子

守田啓子さん、何を「蒸し焼きにするっきゃない」の？

普通こういう句は「意味が解らない」ってボツにするんだけど、どういうわけか今回はそう行かなかった。ずっと、プーチンを「蒸し焼きにするっきゃない」と思っていたからです。プーチンは、人の皮をかぶった悪魔です。あ、関係ない？

ひとり静さんは、「フリル」のついた服を身につけると歌いたくなってしまうのですか。あれ？この句の「キリギリス」って、イソップの物語「アリとキリギリス」に出てくる歌ってばかりで働かない「キリギリス」のことみたいな気もするけど…違う？(汗)

宮井いずみさん、「ゆううつ」って漢字だと「憂鬱」ですよ。ね。「鬱」の字の画数が多すぎるので、きつと、私みたいに書きたくないんだね。「京ことば」の「蜂」が蜜を吸いにくると「向日葵」さんは「ゆううつ」になるのですか。この「向日葵」と「蜂」って、人間のモデルがいるのかな(汗)

奈良一艘さん、「柚子胡椒かけなさい」って、何を食



べてるの？「サルトルを読み」ながら「柚子胡椒」をかけて食べる料理ってどんな料理だろう。どんな料理でも、「サルトル」を読みながらだと不味くなってしまうと思うけど、大丈夫ですか？

安藤なみさん、どうして「お客様」じゃなく「おきゃく様」なの？「おきゃく様の穴」って、鼻穴？耳穴？もつと別の穴？どうして「穴」を「カワハギの列」に並べるの？「カワハギ」って「列」を作るの？こんな質問をしてもなみさんはきつと答えてくれないんだよね。句は読者が好きなように読むべきです、とか何とか言ってます…。違うかな…。

須藤しんのすけさんの「水曜日」って時間が戻っているのか…。じゃないね。「反時計回りに進む」じゃなく「反時計回りに笑う」だもんね。この句って、使ってる言葉は日本語だけど、組み立て方は日本語じゃないね。どっちかというと宇宙語っぽい。あれ？しんのすけさんて、宇宙人だったかな？

おかじょうき川柳社会員雑誌集

# 無人駅

★無人駅7月月間賞

やきそばと戦闘機の年齢差

小野五郎



ブログ「FM青春チャレンジ川柳むさし流！」

「チャレンジ川柳！むさし流！」のブログはこちらから



The image shows a screenshot of a blog page. At the top, there's a header with the title 'FM青春チャレンジ川柳むさし流!' and a QR code. Below the header, there's a navigation menu with links for 'ホーム', 'プロフィール', 'ログイン', and 'ログアウト'. The main content area features a list of blog posts with titles like '秀逸2 滑らない滑り台だけ信じます' and '秀逸3 スロースロークイックそれが老後の滑り方'. At the bottom right of the screenshot, there's a photo of a man wearing a hat and glasses, holding a small card.



斎藤泰子【さいとうたいこ・秋田県大館市】

やや裏にとれなくもないユーモアね  
人間の方からします獣臭  
百均の小耳にはさむ幸福論  
聞かなけりや淋しくなんかならぬのに  
くよくよと終わる第三日曜日

号の先月お気に入り  
涅槃図の隅で西瓜を食べている  
お釈迦様は、傍で泣いて欲しいとは思っていないはず。  
今度じっくり涅槃図を観ようっと！  
小野五郎

坂本清乃【さかもとときよの・青森県蓬田村】

それぞれの愛の形の葉指  
葉桜の黙食続く芽吹くまで  
合言葉忘れ自宅の鍵開かず  
正義はどこフキの穴からウクライナ  
うす味に耐えてみせます血圧計

号の先月お気に入り

笹田隆志【ささだたかし・青森県青森市】

凧揚げる父の背中の藁人形  
満月のデータベースがすつからかん  
前頭葉が朝飯前に亀裂音  
雁風呂をクレムリンまで宅配便  
髪の毛の M.F.H 接続する美容院

号の先月お気に入り  
マゼンタをぼとり駝鳥の人生に  
「ぼとり」が影を落とす人生って、どんな感じかしら  
岩根彰子

芝岡かんえもん【しばおかかんえもん・神奈川県横浜市】

すみつこで暴れ続けているエロス  
あちこちで人がケモノに変わりだす  
よくわからん己れにルビをふつてみる  
湯船からヌウつと顔をだす善意  
背もたれはわたくしを知り過ぎていて

号の先月お気に入り  
絆創膏しか地球に貼れなくて  
ひとり静  
ほんとですよね。もっと何かをしなくてはと思っ  
のですが。

城後朱美【じょうごあけみ・福岡県八女市】

疲れてる朝はスタバでドーナツツ  
女子会のソプラノ客を遠ざける  
スタバに溶け込む我はパリジェンヌ  
雨上がったからお洒落してスタバ  
客層が若いというだけで和む

号の先月お気に入り  
米を研ぐ無洗米だと知りながら  
ふむふむ。我が家は精米機があり、程よい玄米ですから、  
ゴシゴシとやっています。  
金瀬達雄

須藤しんのすけ【すとうしんのすけ・青森県弘前市】

二十二時まだ五杯目のマンデリン  
左手の小指に描く切り取り線  
飴ちゃんを持っていつもの裏通り  
反時計回りに笑う水曜日  
どこまでも正三角なピエロの死

号の先月お気に入り  
長女の発想だなあどの指も  
世の中の長女は良い意味「まじめ」で「おせっかい」な  
んだよなあ。※個人の感想です。  
斎藤泰子

瀧尻善英【たきじりよしひで・青森県八戸市】

不器用で上手い演技がまだ出来ぬ  
心臓が高鳴るキミへの字が拗ねる  
正直になればなんなく開く道  
聞かぬ振り見ぬ振り三猿ジツと耐え  
ライバルの背にも妻子が見えている

号の先月お気に入り  
クモならば許そうハエは赦さない  
確かに。蜘蛛は蠅や蛾などの害虫を食べてくれる益虫。  
私も蠅は赦免できません。  
葉 閑女

田久保亜蘭【たくぼあらん・秋田県五城目町】

太文字で書く裸体まで下げて  
本人に成り済ますまで素粒子へ  
十分に高い場所から落ちた恋  
土台から変えるそうだよ シヤボン玉  
ノッペラとした時代でも生きれるか

号の先月お気に入り

田中薫【たなかかおる・青森県弘前市】

人生でいうと五合目の憂鬱  
半分の謎が語りはじめる小指  
西でも東でも南さえあれば  
ナデシコが似合う庭からぴよん吉が  
ギユ絞った知恵袋からハトがでた

先月号のお気に入り

旅男【たびお・青森県五所川原市】

子供をふやすお金でふやすそろばんジャツ  
カルピスの様にQ薄めて飲みましょう  
ロックロックスマホに入る団欒ラン  
ローカルセン遅延運休コブコブ  
腹減り塩梅手料理のへの力

先月号のお気に入り  
考えを変える言い訳考える  
もっしょっちゅう。  
齋藤泰子

夏草ふぶき【なつくさふぶき・青森県青森市】

お日様にかわいがられる丸い顔  
真四角に成れず悩んでしまう雲  
糊しろがズレ始めてもまだ夫婦  
愛でていた椅子がお尻にくつついた  
里山のワラビがちよっかい出してくる

先月号のお気に入り  
修正テープ嘘の味方をさせられる  
嘘だと気づいても味方でいてください。  
吉田州花

奈良一艘【ならいっそう・青森県弘前市】

柚子胡椒かけなさいサルトル読みなさい  
かつ丼のたとえば伏字めく卵  
春パセリしゃきしゃき孫の泣き声と  
水玉がはぐれた辺りの落書き  
和平案却下とにかくワクチン6回目

先月号のお気に入り  
じとじとのジニ係数と蒲公英と  
宮井いずみ  
ジニ係数は最近ジトジトと言っつよりベチヨベチヨですね

辻井洋子【つじいようこ・青森県青森市】

日めくりの早き動かぬ股関節  
雨雲を掻き分け愛を確かめる  
羽に糊飛ばない時は浮いてみる  
言の葉が降りる豆の木育てます  
AIはたどり着けるか青い鳥

先月号のお気に入り  
お先へどうぞ風と遊んでいますから  
よほど楽しい風なんでしょうねえ。  
齋藤泰子

土田雅子【つちだまさこ・青森県青森市】

唐突にパン切り包丁の刃先  
雑踏の中の無音をつまみ食い  
脇役を引き受け五年もういいかい  
画鋲降るもう外野ではいられない  
かわいそうなんかじゃないよ、おかあさん

先月号のお気に入り

鳴海賢治【なるみけんじ・青森県つがる市】

不自然な感じしましたきのう午後  
罪つくりなことです咳止まらな  
吹聴してあるく余所見しない  
そぞろ歩きの中で雑魚に会う  
戦争のど真ん中流れ星痛い

先月号のお気に入り  
音量が高くて胸に響かない  
同感。  
渡邊こあき

ひとり静【ひとりしずか・奈良県大和郡山市】

病院の言葉足りない中廊下  
淡彩で大きな夢は描けばいい  
あの雲は歩荷と共にゆくらしい  
フリルなどつけたからもうキリギリス  
しつかりと水切りしたら出る答え

先月号のお気に入り  
ことは課に届ける落ちていた言葉  
吉松澄子  
どんな言葉が落ちていたのか、ちよっと気になる。



### まきどり【まきこ・青森県青森市】

糊代もつけず大人になっちまう  
さあどうぞこは私の獣道  
音のない昼ですあくせく生きようか  
おりこうと言われ素直にパーを出す  
ねえ見てよ力こぶなら負けないわ

先月号のお気に入り  
やつれてないシャープになったと言っておく 辻井洋子  
私は減量中なんです。お互い、やつれてないですね。

### まみどり【まみどり・青森県黒石市】

毎日が締め切り執行猶予刑  
テキパキと軽い足腰だった頃  
ウエイトも頭も梅雨の真ん中で  
応用がきかなくなっただけの思考力  
どの辺に返れば夏のおおになる

先月号のお気に入り  
私だけいつも半音スしていた 村上あつこ  
半音なら、かわいいものです。

### 村上あつこ【むらかみあつこ・青森県青森市】

一人では生きられないが今独り  
満月を肴にしても晴れぬ闇  
母の愛に絡め取られて檻の中  
おーい風ボクを遠くへ連れてって  
また明日今日は丸めてゴミ箱へ

先月号のお気に入り  
フレイルに抵触してる春の脚 守田啓子  
わたしも完全にフレイル状態です。マズイー！

### 村上てる【むらかみてる・青森県青森市】

春うららトロリ私は風になる  
春の坂背負ってくれた孫の背な  
春の野辺共に歩んだ卒寿坂  
日記書く今日も元気でくもりなし  
ナス包みたつぷり愚痴と味噌すこし

先月号のお気に入り  
脳トレという新薬を買ってくる 安藤なみ  
川柳を作句して脳トレになっていいると思えます。新薬は  
いらないうちです。

### 三浦蒼鬼【みうらそうき・青森県黒石市】

こだわりのヒット商品ですワタシ  
失敗をするコツがある午後三時  
天ぶらが揚がる温度で福が来る  
祈らずにいられない血の濃さの先  
限界という自作自演の喜劇

先月号のお気に入り  
寸胴鍋いつも私より元氣 吉田州花  
ドツリとして動かない。中は熟成。憧れますね。体型じゃ  
なく・・・。

### 宮井いずみ【みやいいずみ・大阪府大阪市】

消耗戦さうり告げられ紙コップ  
向日葵のゆううつ蜂の京ことば  
お手本をなぞって燃えつきる花弁  
それはもうドッジボールな人使い  
空ばかり見ている人は輪の中へ

先月号のお気に入り  
サーカスが僕の背骨を降りてくる 三浦蒼鬼  
私の腰椎では象が玉乗りしています。

### 守田啓子【もりたけいこ・青森県三沢市】

やっぱりを蒸し焼きにするつきやないね  
部屋中にもしもが散らかっているわ  
波打ち際のなんとかなるにやられてる  
どうしようが棲みついている膝の裏  
足首をくるくる根回しくるくる

先月号のお気に入り  
森の樹のひしめき合っていて孤独 夏草ふぶき  
ひしめき合えば合うほど孤独を感じます。

### 柳本恵子【やなぎもとけいこ・奈良県奈良市】

前略と書いて雨だれ数えてる  
出口までたどり着けない童話です  
この辺にモザイク入れる予定です  
目をとじてなかったことにしてあげる  
立秋に帳面は秋にする

先月号のお気に入り  
この頃は雨に質問ばかりして ひとり静  
雨の日の時間はゆっくりにして好みます。

葉 閑女【ようかんによ・青森県青森市】

赦せないこと多かりき雲の峰  
扇風機かけてもトカゲ知らんぷり  
チョイ悪のレンズが癖を暴き出す  
切れ味が鈍くて出番増えちまう  
引越しは魔物・水物・ユートピア

先月号のお気に入り  
楽しみはフリーサイズの金土日  
曜日にサイズがあつたなんて！  
石橋芳山

吉田吹喜【よしだふぶき・青森県弘前市】

宙ぶらりんついにノツベラボーになる  
口角を上げて強運はよ来いや  
お話の途中ですけどハックション  
ふあん不安ファンむずむずと湧いて  
分かんねえよ誰か助けてくれよー

先月号のお気に入り  
100円で買った金魚に癒やされる  
村上好つこ  
分かる気がします。癒やされるっていいですね。しかも  
100円でコスバ良すぎですね。

米山明日歌【よねやまあすか・静岡県長泉町】

夕暮れの橋細くなる垂れてくる  
電線は垂れ 答えは行方不明  
闇のようで闇ではない 答え  
答えなら決まっているわハルシオン  
添い寝する一昨日すてた真つ青と

先月号のお気に入り  
寸胴鍋いつも私より元氣  
吉田州花  
寸胴鍋に目をつけた所が凄いい太っているけどキレイのいい  
ダンサーみたいです。

安藤なみ【あんどうなみ・愛知県瀬戸市】

カードキィ広く過ごした夜の色  
予報士の口にくつついている たぶん  
ロマンスにレインコートがついてくる  
おきやく様の穴はカワハギの列に  
ソバージュの前で途方にくれている

先月号のお気に入り  
バラライカ弦が一本切れている  
ひらく  
バラライカ持ってます、おもちゃみたいですがちゃんと  
いい音でつま弾けます。

吉見恵子【よしみけいこ・青森県青森市】

花が咲きカッコウの鳴く沼ならば  
情報はほどほど今日のバスに乗る  
バラのジャムマリー・アントワネットの紅茶  
勘違いで生きる術なりフサスグリ  
鏡の中のランドルト環の春愁

先月号のお気に入り

四ツ屋いずみ【よつやいずみ・北海道札幌市】

リネンとなら素直に生きていけそうよ  
樹洞ほらのぞく無性になつかしくなって  
朗らかすぎる相方の理由ドドンガドン  
いいんですかそんなに煽ってAI  
右肩にすぐ生える飽き性のトゲ

先月号のお気に入り  
絆創膏しか地球に貼れなくて  
ひとり静  
今の地球の様子が伝わってきます！

岩根彰子【いわねあきこ・京都府京都市】

文月は嘴主語は直滑降  
ミートパスタの天辺を坂田師匠  
フローラル突つく完熟のタンゴ  
手品師は手袋亡父の汚れ物  
記念樹に赤い自転車ナミアゲハ

先月号のお気に入り  
尿道口からハシビロコウのがつがっ  
奈良一艘  
毎回一艘さんのことは選びには驚かされます。ハシビロ  
コウは神さまの手慰みかしら？

小野五郎【おのごろう・青森県青森市】

ネムリブカを再配達いたします  
ベッド売り場で寝込む日本海溝  
カタコンベ暗証番号出てこない  
ねばつく夜のカクテルを下さい  
循環器ぐだぐだ暁のサスペンス

先月号のお気に入り



# 川柳ステーション 2023



2023年7月1日(土) 13:00～  
リッチモンドホテル青森 5F「ブリリアンテラス」

- ▼出席者 (36名：順不同)  
むさし・熊谷冬鼓・守田啓子・渡邊こあき・葉閑女・  
須藤しんのすけ・安藤なみ・芝岡かんえもん・妹尾凜・  
米山明日歌・四ツ屋いずみ・一帆・河野潤々・田久保  
亜蘭・石澤はる子・太田久・小野五郎・菊池京・きさ  
らぎ彼句吾・さいとうみき・笹田かなえ・笹田隆志・  
佐藤雅秀・佐藤寿見子・滋野さち・白川莫・田中薫・  
夏草ふぶき・奈良一艘・野沢省悟・ひとは・ひらく・  
まみどり・三浦蒼鬼・村井規子・村上あつこ
- ▼ご芳志御礼 (敬称略)  
弘前川柳社・川柳「風の会」・金木川柳の会・黒石川柳  
社・カモミール句会

金瀬達雄【かなせたつお・富山県高岡市】

じいさんとパトラッシュがいないつらい  
車から降りて落ち葉を踏む、ゴメン  
笹舟を追ってた夏を返してよ  
幸せな午後の脂肪に右フック  
大天使イツキにせがむ子守唄

先月号の  
お気に入り  
さくらの樹ぼつん付度しないもん  
私もぼつんですね。  
守田啓子

きさらぎ彼句吾【きさらぎあくあ・青森県弘前市】

穴であるひとの形ではあるけれど  
言葉足らずすぎるし桜散つちやうし  
空蟬の軽さゆびきりの空しき  
黄葉させたのは気の抜けたくちづけ  
川面たゆたうひと葉になろう火を落とす

先月号の  
お気に入り  
古傷といつかは話せますように  
私を知る古傷たちと酌み交わす  
斎藤泰子

熊谷冬鼓【くまがいとうこ・青森県青森市】

かすむ目で雲の形を読んでいる  
動かない澱み掻き出す消去法  
貼りついているのは一反木綿だな  
予定にはなかった色を溶いている  
ペットボトル濯いで一日を終える

先月号の  
お気に入り  
これからは楕円のほうが面白い  
丸も四角も退屈だしね  
芝岡かんえもん

むさし【むさし・青森県蓬田村】

枯れ蓮がポツンと立っている背中  
親指が枯れてきたのは内緒です  
では聞こう合掌土偶は枯れてるか  
明朝体で不意に吐息が立ち上がる  
アジサイ咲いた優しいやつが先に逝く

席題『波』

北海道小樽市 河野潤々選



【佳作】

オフにしてほどよく熟れた波という  
 菊池 閑女  
 そして風ぎデパ地下7時50分  
 田久保亜蘭  
 三角波飲んで女の正念場  
 ひとは  
 ファスナーを開けるとドット日本海  
 小野五郎  
 北斎の波から月へ飛び降りる  
 むさし  
 熱波来る電話調査の振りをして

席題『波』

神奈川県横浜市 芝岡かんえもん選



【佳作】

胸奥のさざ波怒濤になる予感  
 石澤はる子  
 獅子頭猛る海からの反乱軍  
 滋野さち  
 さざ波で敵も味方も呑み尽くす  
 まみどり  
 ぐい呑みの底に沈んだ鎮魂歌  
 白川 莫  
 北斎の波から月へ飛び降りる  
 むさし  
 寒波くる投げつけられたサヨウナラ  
 米山明日歌

盗聴機グラスの中でゆれる波

最も苦いダブルベッドの波

いかんいかん阿波踊りのトウでバレル

夏の日に自転車漕ぐ靴も履かずに

睦言のようにザザッと土用波

波の花見詰め全てを忘れてあげる

早送りしすぎた波を取り戻す

波の花飛ばして海はお説教

知る権利？トイレになだれ込む濁流

フェイクウエーブ勝負ムスクを掻き消して

無視すると波状攻撃する団子

にこやかに笑うエマニエルの波頭

ぐい呑みの底に沈んだ鎮魂歌

母さんは倫理的べた風のまま

【秀逸】

薔薇の隣りさざ波絶えることがない

バイオリズムの底でうごめく紋所

理論上ではバナナでいれば風ぐはずよ

【天位】

樹木希林の股の下からかめはめ波

一 帆

野沢省悟

四ツ屋いずみ

須藤しんのすけ

葉 閑女

さいとうみき

佐藤寿見子

佐藤雅秀

滋野さち

菊池 京

夏草ふぶき

奈良一艘

白川 莫

守田啓子

佐藤寿見子

三浦蒼鬼

きさらぎ彼句吾

むさし

アイドルの波を満月から貰う

バイオリズムの底でうごめく紋所

波静かこのあと誰か逝くのかな

理論上ではバナナでいれば風ぐはずよ

今の世の儂さほくそ笑む北斎

ドーパミン出るまで波を見つめてる

α波乱れて翼たためない

オフにしてほどよく熟れた波という

そして風ぎデパ地下7時50分

睦言のようにザザッと土用波

波動砲ときどき妻が撃つてくる

身八つ口からまさぐられちゃう大寒波

母さんは倫理的べた風のまま

波になるあなたが触れたあたりから

【秀逸】

引きずった波が時々吠えるのよ

三角波飲んで女の正念場

ファスナーを開けるとドット日本海

【天位】

直線になるまで波を吐いてやる

須藤しんのすけ

三浦蒼鬼

村井規子

きさらぎ彼句吾

田中 薫

熊谷冬鼓

ひとは

葉 閑女

菊池 京

葉 閑女

野沢省悟

きさらぎ彼句吾

守田啓子

まみどり

米山明日歌

ひとは

田久保亜蘭

三浦蒼鬼



席題『歌う』

静岡県長泉町

米山明日歌選



【佳作】

あの日バナナは「時代」を歌ってくれたね  
 た...た...たぶん...わた...しよっ...てる...うたい...ます!  
 生きざまは精一杯のファルセット  
 独唱がとても上手なエンゲージリング  
 カナリアがクレムリンから戻らない  
 ハミングをすると銀河集団の渦

守田啓子  
 須藤しんのすけ  
 芝岡かんえもん  
 野沢省悟  
 熊谷冬鼓  
 夏草ふぶき

潮騒を奏でた後の虚脱感

その日までテーマソングを書き上げる  
 スキヤットが得意な朝採りのトマト  
 ハミングをしながら使うウォッシュレット  
 輪廻転生するかどうさん歌うか  
 生ウニの瓶厚いけど歌えます  
 戯れ歌が響くロシア正教会の窓  
 青々と雌雄同体うたいだす  
 昭和枯れすすき背中合わせのすき間から  
 夜の終わりを歌う古代紫  
 雨音はハミング 暗殺が終わる  
 五回生まれ変わっても君を歌う  
 タテガミが歌い始めた反戦歌  
 長恨歌六番目の指が痛みだす

【秀逸】

月は欠けたまま非正規の休止符  
 段々とヒトリで演歌雲を掻く  
 好きだけ産んでくれよと海が風ぐ

【天位】

あかしやが小声で枯れる老いてなお

白川 莫  
 三浦蒼鬼  
 ひとは  
 むさし  
 守田啓子  
 滋野さち  
 奈良一艘  
 妹尾 凜  
 きさらぎ彼句吾  
 妹尾 凜  
 奈良一艘  
 田久保亜蘭  
 むさし  
 小野五郎  
 田中 薫  
 田久保亜蘭  
 田中 薫

席題『歌う』

秋田県横手市

妹尾 凜選



【佳作】

口にした言葉はすべて歌にする  
 ビートルズ来日昭和の忘れ物  
 月は欠けたまま 非正規の休止符  
 生きざまは精一杯のファルセット  
 海峡で弥三郎節歌うカモメ  
 あの日バナナは「時代」を歌ってくれたね

まみどり  
 太田 久  
 きさらぎ彼句吾  
 芝岡かんえもん  
 笹田隆志  
 守田啓子

【秀逸】

輪廻転生するかどうさん歌うか  
 ハミングをすると銀河集団の渦  
 味つけはポン酢音痴ですみません

【天位】

好きだけ産んでくれよと海が風ぐ

三浦蒼鬼  
 ひらく  
 むさし  
 熊谷冬鼓  
 まみどり  
 佐藤寿見子  
 さいとうみき  
 三浦蒼鬼  
 ひとは  
 笹田隆志  
 奈良一艘  
 小野五郎  
 米山明日歌  
 むさし  
 守田啓子  
 夏草ふぶき  
 笹田かなえ  
 田久保亜蘭



特別選『愛』

ChatGPT選

【佳作】

- 改札で待つてねもうすぐあの世 佐藤雅秀
- みずくらげオーロラからの贈り物 小野五郎
- プーチンに飲ませ！人間愛のウオッカ 原口健二
- 愛過刺卵が悲鳴あげてます 葉 閑女
- 様々な愛をジョッキに流し飲む 渡邊こあき
- AIに太宰の愛を語らせる 白川 莫
- 愛してはいけない人と見る夕陽 奈良一艘
- お互いの温度かき混ぜ愛つくろ 四ツ屋いずみ
- 糊代はすでお座なりなくちづけ ききりぎ彼句吾

- 春夏冬 草木染めのラストLOVE 笹田隆志
- 愛が何さ私自由に翔べてるわ さいとうみき
- 愛された記憶が僕の底力 石澤はる子

IHジャーで抱き合う他愛なく

河野潤々

愛は雨つぶ 思い遣ること想うこと

熊谷冬鼓

恋愛は打ち上げ花火猫じゃらし

村上あつこ

未完成こそが愛そのものなのよ

田中 薫

いつだって恋が温室愛が路地

夏草ふぶき

愛は消耗あればアイスクリーム

妹尾 凜

梅雨入りや昭和の亡夫句いだし

芝岡かんえもん

【特選】

愛は今 三角波の頂点に

米山明日歌

青森の川柳大会 人間と遜色なし!?

青森市を中心に活動する川柳結社「おかしょうき川柳社」の大会「川柳ステーション2023」が1日、同市のリッチモンドホテルで開かれ、特別選の選者に対話型人工知能(AI)「チャットGPT」が採用された。関係者によると「世界初」の取り組みで、日常会話でなじみのない言葉や句の中の1字空きも認識するなど人間と遜色ない能力を発揮。参加者の多くが「衝撃的」「AIに負けた」と驚いた一方、「言葉に込められた意味を本当に理解しているのかは疑問」という声も上がった。

大会には県内外から約40人が参加。特別選の選者は中央から招くことが多かったが、最近では財政的な理由

選者はチャットGPT



川柳大会の終盤、チャットGPTに「愛があるか」という問いに対し、挙手で有無を示す参加者たち

で難しくなったため、代わりの選者を考えるうちにチャットGPTに任せるアイデアが生まれたという。

特別選では、「愛」をテーマに1人1句ずつ事前投句した38句をチャットGPTに入力し、「好きな順に並べて」と指示。最高位は米山明日歌さん(静岡県)の「愛は今 三角波の頂点に」で、米山さんは「AIの選句は初めてだが、うれしい。川柳の楽しみ方も広がると思う」と喜んだ。

参加者たちも推しの1句を投票しており、米山さんの句は2票を獲得。チャットGPT選の20句中13句が票を獲得し、人間と似たような選句傾向が見られた。一方、参加者から最多タ1の3票を獲得した「いつだって餃子の皮でいてあげる」、2票の「モンローのページ乾いたリトマス紙」は20句に入らず、「さすがに『餃子の皮』や『モンロー』の意味までは読み解けなかったのでは」との意見も出た。

終盤、おかしょうき川柳社代表のむさしさんが「チャットGPTに『愛』はあるか」と参加者に問い、挙手があったことで「『愛』はないわけではない」と総括。終了後には「みんな面白がってくれたので良かったです。今後もチャットGPTを選者にするかは白紙だが、他の吟社の参考になれば」と語った。(成田亮)





## ■ 関門吟「倫」むせし選

Oh my god 倫理の意味が解らない  
AIに倫はあるかと聞く昭和

笹田かなえ  
ひらく

絶倫のとなりでスルメ噛んでみる  
絶倫の闇をかかえた吾亦紅

三浦蒼鬼  
米山明日歌

ハートの欠片から飛び出してくる不倫  
止まらない鼻血不倫は明日にする

芝岡かんえもん  
野沢省悟

愛犬に夜毎倫理を説いて飲む  
生き様を映倫ギリに見せつける

石澤はる子  
ひとは

### 【秀逸】

美味そうにお世辞を食べる人たらし  
傍らが吹雪く愛と束縛間違えて  
どの夜もどの抱擁もざんざん降り

夏草ふぶき  
村井規子  
きざらぎ彼句吾

### 【特選】

半グレのボスで牧師を着ています

佐藤雅秀



奈良一艘がとことん深読む

# 深艘心理

Wikipediaによれば、教会とは、共通の信仰によって形成される集団・団体や社会のことである。現在ではキリスト教のそれを意味する事が多いが、どの宗教に対しても用いられる言葉である。とある。

次にラーメンだが、ご存じの通り、多くの場合、ある有名店の味を継承した店のことを「〰系ラーメン」と呼んでいて、よく知られるのが「家系」と「二郎系」で、家系は『吉村家』、二郎系は『ラーメン二郎』という店の味の系統を受け継ぐラーメンという意味になる。その他にも「背脂チャッチャ系」「淡麗系」「ドロ系」のように味の特徴や作り方そのものを表現したパターンや、「濃厚魚介系」といったスープ・出汁の違いで分類するパターン、「北海道系」「熊本系」のように地域で分けるパターンもある。それぞれの系統をさらに細分化し「〇〇系の××系」といった呼び方になることも。かくいう青森県にもほとんどの種類のラーメン店が進出し、群雄割拠状態と化しているのだが、1番多いのはあっさり煮干し又は焼き干

## 湯気の立つ教会となるラーメン屋

金瀬達雄

(会員雑詠集 無人駅6月号より)

し醤油味が多いようで、またその麺も細・中・太麺やストリート、チヂレとまあ細分化されていて：青森市には更に味噌カレー牛乳ラーメンなるものが全国的に名を馳せているのだ。因みにラーメン外食全国ランキングでは1位・北海道 2位・青森県 3位・岩手県の順となっているらしい。

あ、長々とラーメン談義で字数を使ってしまった申し訳ありません。

つまり、掲句が言いたいことは、それぞれの好みのラーメン屋に同好の志が集い、ラーメンの湯気と、熱気に包まれながら、ラーメンとはいかにあるべきかや、ラーメンの基本的理念に始まり、その未来や人権、果てはラーメンにおけるジェンダーレス問題などの熱い思いを語る熱気溢れるラーメン教の道場的な意味での教会なのである。

なんてことを、作者は言いたい訳じゃないんだろなあ。ま、取り敢えずぢいさんの妄想ってことで…

# 十和田たてがみ川柳会六月句会

○日時 6月17日(土)

○会場 十和田労働福祉会館

○参加者 木村奈生美・久保あざみ・佐藤まさあき・

瀧尻善英・福田芳記・村上昌子・高田幸柳

○投句者 磯島雅男・斉藤蛙井・城後朱美

■席題 『苦手』 村上 昌子 選

【平抜き】

カラオケは苦手と言ってよく歌う  
不得意に触れて幸せ見付け出す  
飲み会で苦手な人を避けて注ぎ  
運動が苦手なままで日が暮れる  
付度が下手で脱サラ決めました  
ママの知恵苦手食材忍ばせる

【秀逸】

苦手でも取り組む背なに損がない  
頻繁に苦手な人に会う不思議

【特選】

デジタルの海で溺れるアナログ派

■席題 『苦手』 瀧尻 善英 選  
【平抜き】  
対戦は苦手意識とまず対峙  
不得手から始めりや楽になる仕事  
不得意に触れて幸せ見付け出す  
尻に火がついて宿題走り出す  
苦手でも取り組む背なに損がない  
飲み会で苦手な人を避けて注ぎ

【秀逸】  
カラオケは苦手と言ってよく歌う  
頻繁に苦手な人に会う不思議

【特選】  
算数は苦手得意は逆上がり

■宿題 『にんまり』 久保あざみ 選

【平抜き】

にんまりの友情鍵は開けたまま  
ニンマリとしながら俺の上五聴く  
にんまりも摘まむ夫婦箸  
デザートが出ればにんまりしてしまう  
ポケットの中で忘れた金見つけ

木村奈生美 瀧尻 善英 木村奈生美 瀧尻 善英 瀧尻 善英

秋刀魚焼くおとなりさんを見てる猫  
わたくしの弱味握ったタマの声  
昨日より美肌クリーム出た効果  
世渡りのために徹するイエスマン  
孫が来て頑固な老いにもにんまりに

【秀逸】  
通帳がにんまりしてる年金日  
特殊詐欺ににんまりさせてなるものか

【特選】  
悪知恵に安易に集う闇バイト

■宿題 『憎たらし』 瀧尻 善英 代選

【平抜き】

嬉しくも憎たらしくも誕生日  
捏造と言ひ逃れした高市氏  
のら猫が胡瓜の苗に糞をする  
ホステスに矢鱈もてる嫌な奴  
はつきりとしなない彼氏に煮やす業  
嫌がらせ後で反論思い付き  
憎たらしい日も乗り越えた欠け茶碗  
怒る気も失せさせタマの決めポーズ

磯島 雅男 久保あざみ 佐藤まさあき 高田 幸柳 高田 幸柳 村上 幸柳 木村奈生美 村上 昌子

献身の愛に反応ない男  
婚約をしたと指輪を見せに来る  
体重計正直過ぎで憎たらしい

【秀逸】  
ある日から憎たらしさを持つ反旗  
毎日の食事にケチをつける奴

【特選】  
ジャラジャラと隣の台がまた出てる

■宿題 『賑やか』 互選

①居酒屋で天下を盗った空騒ぎ  
②賑やかさ消えてシャッター続く街  
③神々が集う出雲に笛太鼓  
④賑やかさ好きで笑いの輪に入る  
④おしゃべりに花を咲かせる聞き上手

瀧尻 善英 齊藤 蛙井 高田 幸柳 木村奈生美 福田 芳記

## ◆十和田たてがみ川柳会八月句会案内◆

【時】8月19日(土) 午前10時から 【所】十和田労働福祉会館 【宿題】(各題三句詠) 『熱中症』高田幸柳選 / 『猫』木村奈生美選 【互選】(一句詠) 『ねちねち』当日出席者のみ(句せんの裏に柳号記入) 【席題】一題(三句詠・共選) / 選者は、瀧尻善英ほか出席者から一名 【投句先】〒034-0212 十和田市米田字桜平72 高田幸柳宛



# 川柳吟行会「ぽ」課題『動く』

今回は「動く」という課題でしたが、思えば、返すでも、歩く、止まる、転ぶ、何でもありの課題でした(笑) 実際句の中に動の文字が入った句は42句中9句だけでした。そんな中、高得点の句を読み解くと課題はあくまでも作句のヒントで推敲を重ねた上での佳句と思われまます。

作者が何を伝えたかったか、作者の意図をどう読み解くか。他の人の選評から自分では感じ得なかった感覚。自分が素通りしてしまつた句をこんな風に読んだのかと。選評から改めて句を読み直す。ここがそんな場になっていればいいなと思つています。

(冬鼓)

【12点】特×4・佳×4  
手伝つて沼をひっくり返すから

宮井いずみ

【善江】この「沼」とは何だろう。スケールの大きい作品で魅かれます。モチロン手伝いますよ。【柳本恵子】沼は誰にでもある心の沼でしょうか。はい。お手伝いいたします。【達雄】自身・世間・社会・時代への焦燥感か？ただ「沼をひっくり返す」というのは…。とりあえず手伝います。【五郎】着想が断トツ。痛快。【州花】沼をひっくり返してどうするのだろうか。この迫力にハイというしかない。【冬鼓】一人ではとても動かせないその沼は作者だろうか社会だろうか。【ふぶき】どんな沼なんだろう、ひっくり返したら何があるんだろう。それより沼をひっくり返すなんてすごい発想だと驚きました。

【かなえ】沼をひっくり返すという発想に脱帽。

【10点】特×4・佳×3

死に場所を決めた象から歩きだす

城後朱美

【こあき】事件、事故の多い昨今、療養していた友人が家で死を迎えられたのはせめてもの慰めです。【さち】フワフワしないで、覚悟を決めなさいと問い詰められている気分。鉛筆とノートをしつかりと携帯します。【彰子】「を」の存在が大、象が生き生きしている。【冬鼓】覚悟をもつて生きているかと象に教えられる。ただそんな能力がないからダラダラやヘラヘラな日の自分も許せる。【規子】この句は人間のひ弱さと一人前になるまでの時間の長さ。そして彼らを取り巻く環境の厳しさを感じさせる。考えさせられる一句。【彰子】「を」の存在が大、象が生き生きしている。【五郎】ドキュメンタリー映画のようでありアル。【文音】死に場所を象は決められるんだ。とあこがれました。

【6点】特×1・佳×4

鳩時計じつとしていてくれないか

渡邊こあき

【州花】いきなり鳩時計がうるさくなることがある。そういきなり。【達雄】イライラする状況の中で、鳩は鷹化しているし…。【五郎】ユーモア満載。【文音】鳩時

【4点】特×2

家事動線消して転がる茹で卵

月波与生

計を擬人化しているところが面白い。【朱美】結婚祝いの鳩時計、夫婦だった頃は、動いてたなあ。

【彰子】朝の慌ただしさが眼前にぶち撒かれた。転がる茹で卵がまるで生きもの。台所川柳のリアリティ。【ふぶき】狭い家の中で無駄に動いてしまう時、頭から湯気を出してもういいわと寝転んでしまいたい時があります。そんな光景を思い浮かべた楽しい句でした。

断捨離をするからちよつと待つて 斜陽

守田啓子

【与生】話し言葉で始まり空白後「斜陽」で切つて落とすのがかっこいい。残念ながら「断捨離」は作者が狙ったほど効果的に感じなかった。【隆志】「ちよつと待つて 斜陽」の表現がたまらなく、寂しくて、そして実感がこもっています。

【4点】特×1・佳×2

枝かもしれぬへびかもしれぬつつく

城後朱美

【文音】人間の心理的な状態を行動によって捉えている

と思います。つつくがリアル。【こあき】動いたらヘビですか。キャアーツ。【さち】軽妙な表現で人生の真実を語ってくれた。

【4点】佳 x 4

発車ベル鳴るそれぞれの無言劇

柳本恵子

【まあこ】無情にも 電車は動き出しました。【しんのすけ】知らない同士それぞれの人生が今動き始める。【吉見恵子】言葉以上に語っているものがあります。【さち】目的地への期待。別れの淋しき。みんな黙って散っていく。

【3点】特 x 1・佳 x 1

幽霊として出演をつづけます

小野善江

【啓子】映画「ゴースト」を思い出した。死後も「日常」という舞台で演じ続けて欲しい。【与生】朝ドラでは定番の幽霊出演。あの演出は宗教活動のひとつであることをNHKは恥じるべき。

紫陽花をそっと揺らしていいですか 守田啓子

【まあこ】そっと がいい。優しく揺らす手、やわらかく揺れる紫陽花。しあわせな時間です。【達雄】びしょ

濡れですね。それに「そっと」ではないと思う。  
糸切り歯脱線ですか自死ですか 岩根彰子

【いずみ】知人が歯科で糸切り歯を抜くよう勧められている。その場合はさしずめ計画停電か？【吉見恵子】ぐらぐらする糸切り歯に、そこまで問い詰めますか。

コロコロと箸を転がし生きている 夏草ふぶき

【朱美】考え事をしているのだろうか？明日の事、母の事、自分の事、なかなか答えが出てこない様子が伝わります。【冬鼓】そんな些細な日常も生きていればこそ。

【3点】佳 x 3

動じないトノサマガエルの喉袋

高木まあこ

【いずみ】目玉も動かさず鳴くトノサマガエルが目には浮かぶ。鳴き声も聞こえて郷愁を誘われた。【隆志】トノサマガエルの観察がよくできています。【朱美】動いているようでもある。じつと見ている作者が浮かぶ。

ロシア語の腰の動きが止まらない 小野五郎

【2点】佳 x 2

人魂ふわふわハミングして御座い

岩根彰子

【まあこ】こんな人魂に憧れます。御座い が爽やかです。【規子】人魂とハミングの組み合わせが何とも楽しい。人魂を一度でいいから見てみたい。

生も死も風のまにまに夏椿

吉見恵子

【啓子】生と死は受け入れなければいけない現実。夏椿のように清楚に潔くできたら・・・【柳本恵子】椿のポトンと落ちる様、思いどりの行かない様、上手く表わされていますね。

「大好き」の代わりに瞳孔を開く 須藤しんのすけ

【柳本恵子】こんな小さな動きに心の動きが良く解りますね。【規子】恋には縁が薄かった私。こんな若い日が懐かしい。

なぜ腹がたつたのだろう遠い夏 村井規子

【啓子】あの時もこの時も。スライドショーのように回想シーンが。【州花】そう 遠い夏 だった

男傘抱いて駅まで走りゆく

柳本恵子

シヨパンの手蒼い旋律くりかえす 小野五郎

【かなえ】シヨパンを弾くピアノスト達の手の動きが、まざまざと見えた。「蒼い旋律」、早逝したシヨパンに対してのリスペクトがある。

【2点】特 x 1  
居間にいて母のタクトはよく動く 渡邊こあき

【吉見恵子】母の指示を「タクト」と軽やかに表現。家は母で回っているのです。

【しんのすけ】雨の中、ずぶ濡れのまま駅へと走る。自分には大き過ぎる男物の傘を抱いて。少しだけ危険な面白さを感じる。



□ 2023.09.03 第58回五所川原川柳大会

日時 令和5年9月3日(日) 受付:午前9時30分 席題発表:午前10時30分 投句締切:午前11時30分 /場所・五所川原市中央公民館1階大ホール /会費 4千円(昼食・懇親会・発表誌) /宿題(各題2句詠)「永遠」北山まみどり・むさし共選「エコ」菊池京・千島鉄男共選「快い」きさらぎ彼句吾・岩崎雪洲共選 /席題(各題2句詠)「」三浦蒼鬼・野沢省悟共選「」福士慕情・濱山哲也共選 /特別課題(1句詠・5人選)「応」守田啓子・内山弧遊・綿谷夕雨子・千葉かほる・太田久共選 /賞 宿・席題合点20位まで・特別選課題3位まで 投句拝辞 /主催:川柳岩木吟社・五所川原市文化振興会議 /連絡:電話0173-34-3698 沢田百合子まで

□ 2023.10.01 第41回東北川柳連盟 弘前大会

【日時】2023年10月1日(日) 午前9時受付・席題発表10時・出句締切11時・大会開会12時半【会場】RAGLEY(ラグリー)弘前市大字野田1丁目4-1 ☎0172-36-2277(弘前駅徒歩30分)【会費】3,000円(昼食・発表誌)\*懇親会はありません【宿題・選者】(2句詠・共選・投句拝辞)『モンスター』長谷川酔月(秋田県)・守田啓子(三沢市)/『銀』片倉卯月(山形県)・瀧尻善英(八戸市)/『ハッピー』駒木香苑(福島県)・野沢省悟(青森市)/『眼』雫石隆子(宮城県)・千島鉄男(弘前市)/『ストーリー』熊谷岳朗(岩手県)・滋野さち(青森市)【席題・選者】(2句詠・3人選)『印象吟』(当日参加者に依頼)【賞】各特選賞 東北川柳連盟大賞(席題の特選から二次選者・熊谷岳朗)/各県川柳連盟大賞(宿題の各県川柳連盟理事長、会長の特選)/青森県川柳連盟大賞(宿題の県人選者の特選から二次選者・高瀬霜石)【理事会・前夜祭】RAGLEY(ラグリー)★理事会9月30日(土)午後3:30より ★前夜祭9月30日(土)午後5:00より 会費¥5,000★宿泊9月30日(土)一泊朝食付きシングル¥6,000弘前東栄ホテル(弘前市土手町166 ☎0172-33-8111)\*注意!ホテルは大会場(理事会・前夜祭)と違います★前夜祭の申込先 青森県川柳連盟事務局 濱山哲也 〒038-3288 つがる市木造出来島33 ☎080-5574-9297(宿泊は極力、各自でお願いします。10/1はアップルマラソンがあるので早めに)【主催】東北川柳連盟・青森県川柳連盟【後援】弘前市・東奥日報文化財団・陸奥新報社・FMアップルウェブ

【1点】佳×1

走れない動物たちの園走る  
ウラーウラーと押し込んでいく国境線  
梅雨晴れ間UVカットのシャツ2枚  
黄昏と黄色をTikTokで分ける  
6度目のワクチン接種夏の雲  
お豆腐を崩すと動くモアイ像  
舟唄を挙げれば動く八代亜紀

金瀬達雄  
滋野さち  
熊谷冬鼓  
月波与生  
熊谷冬鼓  
笹田かなえ  
笹田隆志

\*\*\*\*\*

『6月吟行会後記』

(八戸「カモミール句会」合同吟行)

八戸市にある登録有形文化財更上閣を訪れた。更上閣は明治から昭和初期にかけて東北を代表する財閥、泉山邸宅として建てられた。庭園もまた素晴らしい。

下足箱に靴を入れ建物の中に入ると太宰治の生家である斜陽館を思わせるような純和風の建造物だ。

今回は川柳活動の拠点を青森市におく「ぽ」と八戸市におくカモミール句会の合同吟行会である。コロナ禍で会っていなかった方々との再会も期待しての企画である。

各自投句締切りの13時まで庭園、縁側廊下、小和室、大広間を見学し投句を終え席に着くと南部地方特有のヤマセが吹いているのかじめじめして肌寒く感じた。上着を一枚羽織る。

一人ずつ特選1句佳作5句を発表しながら合評会が始まった。参加者は13名と少なめではあったが机をコの字に並べ選んだ理由、選ばなかった理由などを述べ時刻は瞬く間に16時を過ぎた。続きは懇親会という流れで八戸の夜の繁華街へ繰り出して行った。

(守田啓子)

■会費拝受【6月受付分】

宮古中子・夏草ふぶき（以上青森市）/ 須藤しんのすけ・斎藤早苗（以上弘前市）/ 三浦蒼鬼（黒石市）  
/ 工藤比呂美（外ヶ浜町）/ 郷田みや（愛媛県）/ 宮井いずみ（大阪府）

■おかじょうき川柳社会員募集中！

会員ならびに当誌購読希望の方は、下記の口座までお振り込み下さい。  
→郵便振替 No.02280-6-43112 口座名：おかじょうき川柳社  
→会費：6,000円（1年分）

おかじょうき川柳社 お問い合わせ先

●投句以外のことについてはこちらへ●

熊谷冬鼓 toko@okajoki.com FAX.017-752-3759  
(〒039-3502 青森市久栗坂字浜田87-2)

終着駅 Sin

◆故・北野岸柳への多くの追悼句ならびに、ご香料をいただき、この場をお借りして、皆様へ感謝いたします。本当にありがとうございます◆一度、心筋梗塞で倒れてから15年が経った。今回、77歳で亡くなったということより、15年前の62歳という若さで倒れた事実に、自分の年齢がその年齢に近づいたからか、あらためてその早さに驚きと本人の無念さを感じる。「ジェームズ・ボンドは二度死ぬ」なんていう映画があったが、私の中では15年前に北野岸柳が亡くなり、今度は父・佐々木秀茂が亡くなったという感覚である。15年前、自分がした蘇生行為が結果的に正しかったことなのかどうかを自問し続けた苦しい15年間だった。句会で父の姿を見るたびに、川柳というものから逃げ出したいと何度も思ったものである◆そんな父の姿はもう目にする事ができない。そ

れでもドラマのようなクサイセリフで言えば「北野岸柳はちゃんとみんなの心の中で生きています」と思っている◆「この世仮の世あなたに出逢うためだけの」父が女性を口説くためにブランデーのボトルによく書いていた句である(笑) 所詮、この世は、北野岸柳にとって仮の世にしかすぎなかっただけである。今頃は現世に戻って、大好きな酒とタバコと川柳に明け暮れていることだろう◆「川柳ステーション2023」私的には初めて不参加になってしまったが、ChatGPT選がこんなにも盛り上がると思わなかった(笑) 企画会議時点で、もしかしたら怒る人もいるかもしれないと懸念を示していたが、参加者もちゃんと余興として楽しんでくれたようでなによりである。来年はChatGPTが作った句が選ばれるかどうか、こっそり仕込んでみようかと思う(笑) ◆Sin

おかじょうき川柳社 作品募集案内

□ 2023.08.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5句(10月号分)

【締切】8月20日15時必着【提出】雑詠5句、お気に入り1句(最新号からお好きな作品1句とそれに対する簡単なコメントも記入)【掲載】10/10発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/mujineki.html>【メールでの投句】moriko@okajoki.com 守田啓子宛

□ 2023.09.02 おかじょうき川柳社本社9月句会

【時】9月2日(土)午後1時～【所】アウガ5階小会議室【投句締切】9月1日(金)15時【宿題】(各題3句詠)『浮く』/『区』/『自由詠』【席題】1題3句詠・2人共選。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選句『断捨離』1句【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/>【メールで直接送信投句】moriko@okajoki.com (守田啓子)

□ 2023.09.13 〆 「川柳吟行会 ぼ」9月句会

【投句締切】9月13日(第2水曜日)【題・投句数】『振る』2句【投句・問合せ】toko@okajoki.com 熊谷冬鼓宛 \*それぞれの地で一人吟行して作句し投句願います。参加者全員による選・選評をメールで交換。入選句・選評等は後日月刊おかじょうきに掲載。メール交換できる方であれば、おかじょうき会員以外でも参加可。年会費1,000円。

□ 2023.09.20 おかじょうき会員雑詠集「無人駅」5句(11月号分)

【締切】9月20日15時必着【提出】雑詠5句、お気に入り1句(最新号からお好きな作品1句とそれに対する簡単なコメントも記入)【掲載】11/10発行号【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/mujineki.html>【メールでの投句】moriko@okajoki.com 守田啓子宛

□ 2023.10.07 おかじょうき川柳社本社10月句会

【時】10月7日(土)午後1時～【所】アウガ5階小会議室【投句締切】10月6日(金)15時【宿題】(各題3句詠)『敷く』/『化』/『自由詠』【席題】1題3句詠・2人共選。選者は当日の参加者より選出【川柳ラボ】互選句『動物』1句【ウェブサイトからの投句】<http://www.okajoki.com/toku/>【メールで直接送信投句】moriko@okajoki.com (守田啓子)





2023年8月10日発行(年12回発行) 第27巻8号通巻353号  
 ●発行人／むさし●編集／Sin●発行／おかじょうき川柳社●表紙題字／金子榮風  
 青森県東津軽郡外ヶ浜町字蟹田中師宮本2の3 ●E-Mail:info@okajoki.com

第28回

# 杉野十佐一賞 作品募集

課題／締切

## 「雨」(2句詠) / 2023.9.30 ✕

選者

徳永政二(滋賀県／「びわこ番傘川柳会」所属)

なかはられいこ(岐阜県／「ねじまき句会」所属)

樋口由紀子(兵庫県／「晴」編集発行人)

広瀬ちえみ(宮城県／「What's」編集発行人)

雨森茂喜(大阪府／第27回杉野十佐一賞大賞受賞者)

むさし(青森県／おかじょうき川柳社代表)

投句料

1,000円(発表誌をもって投句料領取したものとさせていただきます／締切日まで投句料が入金された場合のみ作品を受け付けます)

応募方法 ※郵送・FAXでの応募は受け付けておりません。

【ウェブサイトからの応募】

<https://forms.gle/iAX2fZRBvFG37iyc8>へアクセスし、作品応募フォームから必要事項を記入して送信してください。送信後、締め切り日までに下記口座に投句料1,000円をお振り込みください。



スマホで簡単に読み取り！

【メールで直接送信する場合】

メール本文内に「作品(2句まで)」「郵便番号」「住所」「氏名または雅号(ふりがな)」「電話番号」を明記し、件名に「第28回杉野十佐一賞」として、下記送信先までメール送信してください。

<送信先アドレス(守田啓子宛): moriko@okajoki.com >  
 送信後、下記口座に投句料1,000円をお振込みください。

振込先：郵便振替 No.02280-6-43112 口座名 おかじょうき川柳社

発表

月刊おかじょうき 2024年1月号の誌上において発表。

サイト掲載：2024年1月中旬

賞

上位入賞者に青森県特産品を贈呈。

諸権利について

著作権は作者に帰属しますが、著作権、雑誌掲載権など、作品を自由に利用できる権利は、おかじょうき川柳社に帰属します。

その他注意事項

※作品は応募者の自作で未発表のものに限ります。※応募された原稿に関するお問い合わせや、審査結果の問い合わせには応じられません。※個人情報については、許可なく他の目的で使用することはありません。